エレクトリック・チルドレン（2012）

ELECTRICK CHILDREN

メディア 映画
ジャンル ドラマ　青春
製作国　アメリカ
公開情報 劇場未公開

【解説】
15歳で妊娠した少女は“禁じられた音楽”を聴いていた…。現代版“処女懐胎”をテーマに描くロードムービーで、各国の映画祭において話題を集めた意欲作。主演は「シン・シティ　復讐の女神」「マーサ、あるいはマーシー・メイ」などに出演した美少女ジュリア・ガーナー。監督はVariety誌で“2013年見るべき監督”に選出されたレベッカ・トーマス。
ユタ州にある、モルモン教のコミュニティという閉鎖された社会でつましく暮らす少女レイチェルは、15歳の誕生日に禁じられたロックミュージックの入ったカセットテープを見つける。これまでに聴いたことのなかった音楽に、彼女は不思議な高揚感を覚える。夢のような体験から３カ月後、なんと彼女は処女にも拘わらず妊娠していることに気づく。両親は兄ウィルの仕業と思い込み、彼を追放するが、“カセットテープ”が原因だと考えたレイチェルは、外の世界へ足を向けることを決意する…。“妊娠させるカセットテープ”の曲は1970年代のバンド“The Nerve”のものが使用されている。

【クレジット】

監督	レベッカ・トーマス	Rebecca Thomas
製作	ジェシカ・コードウェル	Jessica Caldwell
	リチャード・ノイスタッター	Richard Neustadter
脚本	レベッカ・トーマス	Rebecca Thomas
撮影	マティアス・トゥルールストルップ	Mattias Troelstrup
プロダクションデザイン	エリザベス・ヴァン・ダム	Elizabeth Van Dam
衣装デザイン	ステイシー・バーマン	Stacey Berman
編集	ジェニファー・リリー	Jennifer Lilly
音楽	エリック・コルヴィン	Eric Colvin
出演	ジュリア・ガーナー	Julia Garner
	ロリー・カルキン	Rory Culkin
	リーアム・エイケン	Liam Aiken
	ビル・セイジ	Bill Sage
	シンシア・ワトロス	Cynthia Watros
	ビリー・ゼイン	Billy Zane

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.